

2021年度卒業生対象 卒業生アンケート調査結果報告 (福岡キャンパス)

<目的>

本調査は、本学の卒業生に対し、卒業後の進路（進学・就職等）の状況、在学中に受けた教育内容やサービス等について、良かった点や現在の仕事に活かされているかなどについて調査することにより、本学における教育の成果や効果が上がっているかについて検証を行うとともに、教育内容やサービスの改善、教育目標の見直し、在学生在が自分の進路を考えるための参考資料等に活用することを目的として実施する。

<概要>

調査日程：2023年8月1日（火）～8月31日（木）

対象者：2021年度 本学福岡キャンパス所属の卒業生（大学院は除く） 305名

調査方法：メールにて調査依頼を行い、Web上のアンケートフォームにて回答

メールが未着だった卒業生には郵送依頼で対応

<送付件数・回収数>

送付件数：305件（メール送付件数 264件、郵送依頼 41件）

回収数：67件（回答率 22.0%）

Q 1 性別を選択してください。

性別	回答数	割合
男	26	38.8%
女	41	61.2%
合計	67	100.0%

※割合：回答数/回答合計数

Q 2 卒業時の所属学科・コースを選択してください。

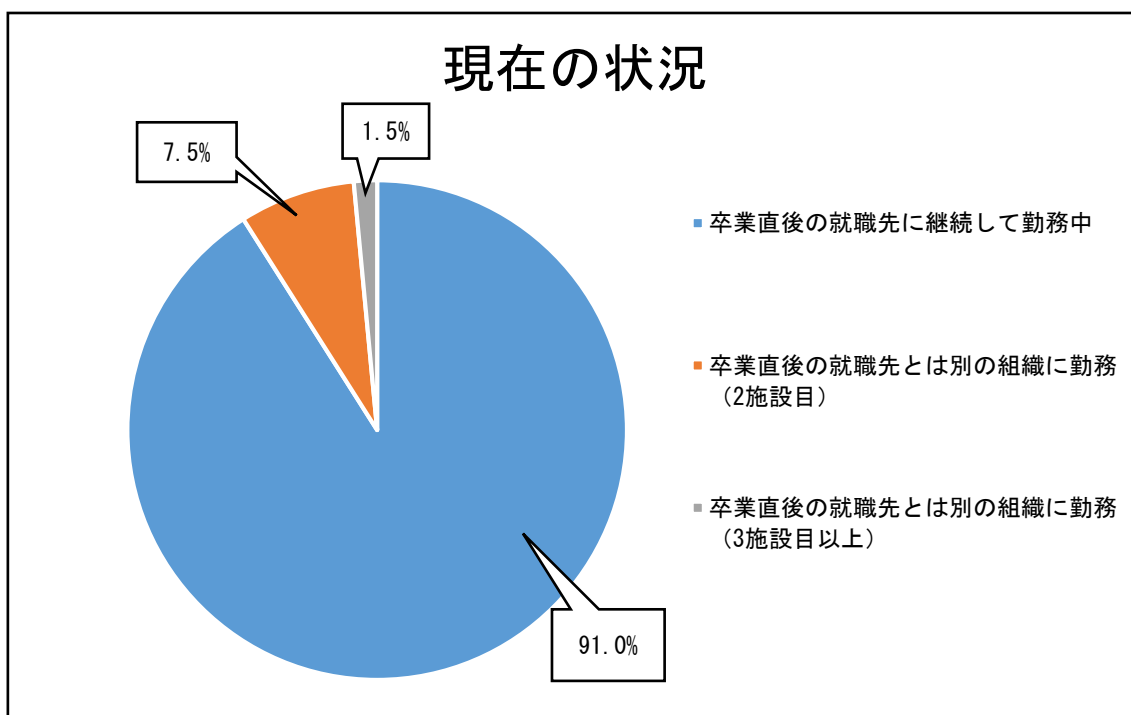
福岡医療技術学部	学科（コース）	対象者	回答数	割合
	理学療法学科	65	9	13.8%
	作業療法学科	29	7	24.1%
	看護学科	76	21	27.6%
	診療放射線学科	61	19	31.1%
	医療技術学科（救急救命士コース）	46	5	10.9%
	医療技術学科（臨床工学コース）	28	6	21.4%
	合計	305	67	22.0%

※割合：回答数/対象者

Q 3 現在の状況について教えてください。

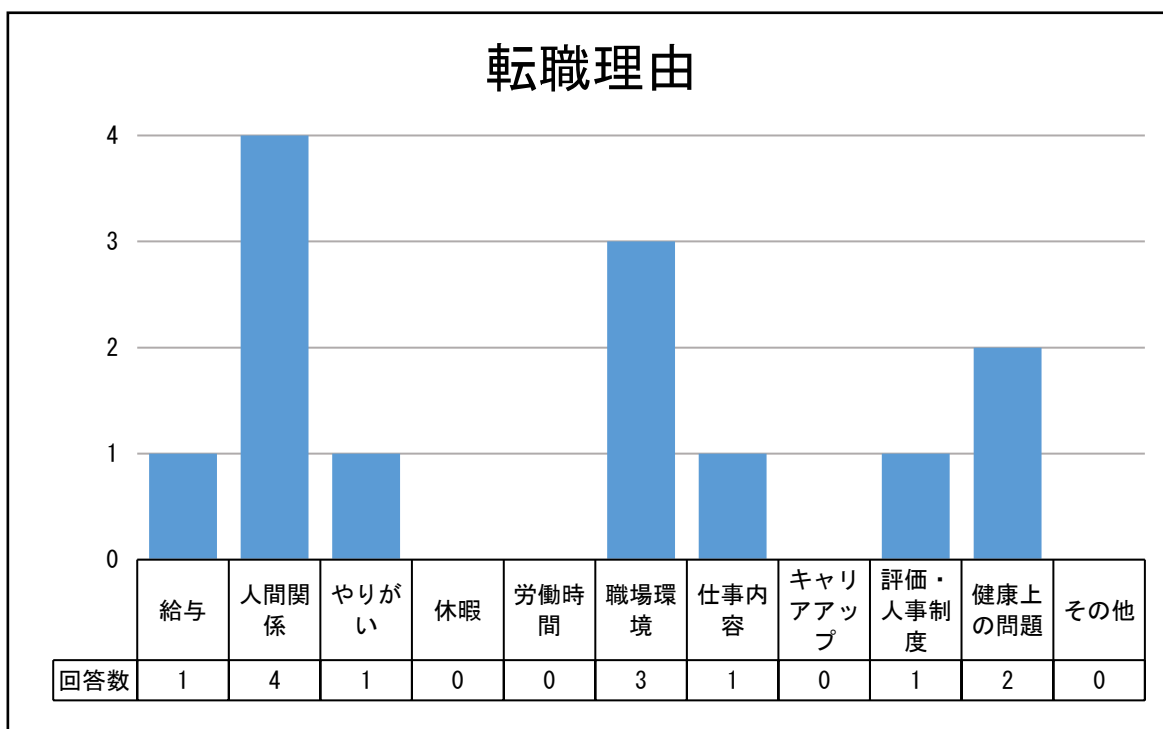
回答結果	回答数	割合
卒業直後の就職先に継続して勤務中	61	91.0%
卒業直後の就職先とは別の組織に勤務（2施設目）	5	7.5%
卒業直後の就職先とは別の組織に勤務（3施設目以上）	1	1.5%
就職活動中	0	0.0%
その他	0	0.0%
合計	67	100.0%

※割合：回答数/回答合計数



Q 4 「卒業直後の就職先とは別の組織に勤務」と回答された方はその理由を教えてください。(複数回答有)

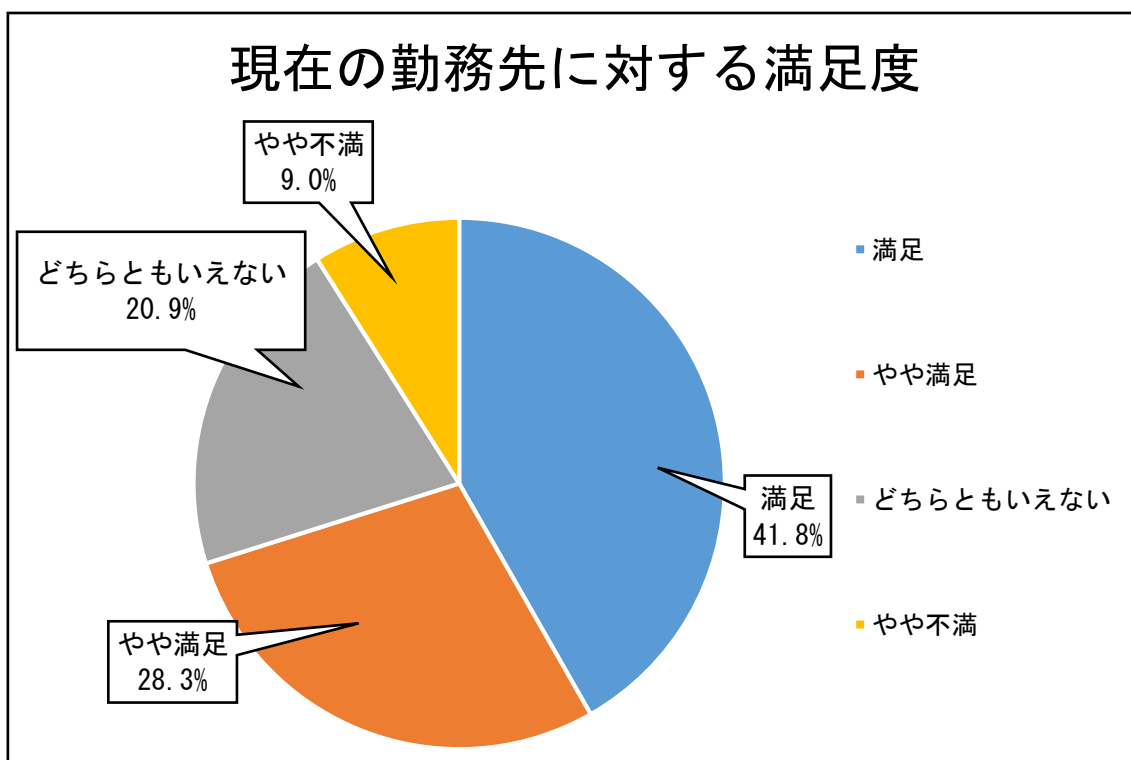
回答結果	回答数
給与	1
人間関係	4
やりがい	1
休暇	0
労働時間	0
職場環境	3
仕事内容	1
キャリアアップ	0
評価・人事制度	1
健康上の問題	2
その他	0



Q 5 現在の勤務先に対して総合的にどのくらい満足していますか。

回答結果	回答数	割合	割合
満足	28	41.8%	70.1%
やや満足	19	28.3%	
どちらともいえない	14	20.9%	20.9%
やや不満	6	9.0%	9.0%
不満	0	0.0%	
合計	67	100.0%	100.0%

※割合：回答数/回答合計数



Q 6 上記で回答した理由を教えてください。 ※一部抜粋、一部編集

【理学療法学科】

職場のスタッフがみんな仲良く協力的で一緒にスキルアップできる環境である。
新人教育もしっかりしており、先輩方も優しく働きやすい。
業務量が多く、残業が月 30 時間以上になる。

【作業療法学科】

職場の雰囲気、他のスタッフとの仲の良さ、働きやすいから。
先輩、上司へ相談がしやすい雰囲気や制度があるため。
リハビリに対する根拠が曖昧であり、新人教育等もなかったため、ステップアップが難しいから。

【看護学科】

環境、技術面での学び等の研修が充実しており、自分にとって最高の勤務場所である。自分の目指す資格を持つ先輩方が多く在籍しており、直接お話を聞くことができ、体制が万全に整っている。
福利厚生・教育体制共にしっかりしており、人間関係も悩むことがほとんどない。
最先端の医療の現場をみることができるから。
給料もしっかり貰えて、残業もほとんどなく職場の雰囲気もいいから。
残業が多くて帰れない日が続くと辞めたくなるから。
学生時代コロナ禍で臨地実習の経験が出来ず就職したため、理想と現実のギャップがあること、責任の重さに身体と心がついていけない時がある。
残業が多い。
福利厚生について、病院を比較するべきだったから。

【診療放射線学科】

自分のやりたいモダリティに携わることができているため。職場の労働環境や人間関係にも満足しているため。
着実にステップアップできているから。
自分に合っているから。
福利厚生が非常に整っており、また職場の人間関係が良好なため。
待遇や職場環境が良く、スキルアップのための支援がある。

プラスアルファの資格が取れないから。
健診と病院業務のどちらも経験できるが、慢性期病院のため症例数が少ない。 給料や年間休日、有給、補償の充実度などが低い(少ない)。
自分にあってない忙しさ。

【医療技術学科 救急救命士コース】

目標としていた就職先であるため。
上司との関係性が良い。
社会人としてのマナー（挨拶、身だしなみ等）がない職員や、他職種同士を見下している雰囲気、救急救命士として最大限に力を発揮できない。

【医療技術学科 臨床工学コース】

様々な業務に従事できるから。
人間関係が良好、仕事もやりやすい。
夜勤手当、待機手当がない。
ローテーターという理由で、いいように扱われることが増えた。

Q 7 大学在学中に受けた教育内容やサービスについて良かった点、また、現在の仕事に活かされている科目や分野を教えてください。 ※一部抜粋、一部編集

【理学療法学科】

解剖学、運動学、生理学、筋の触察、実技系の講義
理学療法評価、整形外科学
専門科目全般

【作業療法学科】

精神科作業療法のグループワーク
臨床心理学は仕事に活かされています。
授業で実際にリハビリのプログラムを組み立てて考える授業があったこと。

【看護学科】

看護演習、基礎看護実習

基礎看護学 仕事上でも大事であり使うから。
領域別実習
看護研究
成人看護学は仕事に生かされていると思う。
看護技術
実習での学び全て
解剖生理学、看護実習

【診療放射線学科】

撮影技術学、英略語
小論文の講座が受けられた点、画像解剖学
国試対策
学内実習及び臨床実習での経験
面接練習
就職活動のバックアップ(書類の確認など)
解剖学
基礎医学

【医療技術学科 救急救命士コース】

規律訓練、学内実習
消防を経験されている先生がいらっしゃるの貴重。現場経験をたくさん話してくれる機会あるから採用試験等に生かすことができた。
医療に関する教育は全面的に役に立っている。また病院実習の代替も非常に役に立った。学生支援センターの方に履歴書や面接指導をして頂いたことも役に立った。

【医療技術学科 臨床工学コース】

シミュレーターを使った実習
循環器に関して深く学べた廣浦先生の授業
卒業研究を通して研究発表のプロセスを学ぶことができた点は良かった。

Q 8 大学在学中に受けていれば現在の仕事に役立っていたと思う教育内容やサービス、科目や分野があれば教えてください。 ※一部抜粋、一部編集

【理学療法学科】

ADL 介助方法
装具療法に関しては、もっと深く勉強しておけば良かったと感じています。また、リモートだったという事もあり、実際に装具を触っておく事だけでもできていたら身近に感じる事ができたと思います。介護保険分野に関しては、多くの人が興味を持つ事が難しかった分野だと思います。臨床場面ではとても必要性が高く、しっかりと取り組めていればと思う事がありました。
評価面は色々学べた。治療についてもっと学びたかった。

【作業療法学科】

介護保険で利用できるサービスやその内容、福祉用具に関してもっと理解しておくべきだった。脳血管疾患の上肢機能（特にFMA）や高次脳に関する評価をオスキーで実践したかった。
評価方法についてしっかり教えていただきたかった（特に高次脳機能評価）。
国家試験以外の資格取得

【看護学科】

心電図モニターの基本的な波形、12誘導の装着方法
コロナ禍でほとんど実習に行かなかったため、仕事内容等があまり知れなかった。
もっと就職する場所についてどこが自分に合っているか考える時間が欲しかった。
心電図の読み方、周術期について、オペ室見学解剖学実習
海外研修
ストーマやドレーン等の取り扱い
CV 介助
多重課題

【診療放射線学科】

疾患に対してどのようなものを撮影すればいいのか
比較的網羅していただいていたと思います。
一般撮影やCT、MRIの撮影条件
1年次に行う実習の内容（撮影法など）は臨床に近いものが多いが、4年次になると忘れてしまうため、病院実習の直前や4年次に履修するのはどうでしょうか。

他職種との交流
解剖、画像の読影
整形分野のポジショニング
MRI に関する講義、レントゲンに関する線量の知識

【医療技術学科 救急救命士コース】

清潔ケア、車椅子やベッド介助、他学科との交流やディスカッション、グループワーク
病院就職のため医療機器についての概要や各種検査についての簡単な概要がわかる と思った。また母校には救急車があるため、緊急走行時の注意点やマイクパフォーマンスの要領、現場から車内収容にかかる時間、車内活動のスペースでの特定行為等も身をもって知れたらよかった。
PC 技術

【医療技術学科 臨床工学コース】

実習による実践があまり足りなかったと感じる。機械に実際に触れること。
内視鏡分野
統計学、医学英語をより深く学べたら役立っていたと思う。臨床に近い学内実習を行う必要があると感じた。